

神経性やせ症に関する臨床研究協力のお願い

(神経性やせ症に対する認知行動療法の無作為比較試験)

研究紹介

東京大学医学部附属病院心療内科では国内の他の施設と共同し、下記の条件を満たす方を対象に、「**神経性やせ症に対する認知行動療法 (CBT-E)**」と「**通常治療**」の治療効果を比較する研究を行っています。

- 1) **神経性やせ症の診断基準を満たす**
- 2) 16歳以上 (未成年者の場合は親の同意があるもの)
- 3) 日本に在住し、日本語の読み書きができる
- 4) BMI {体重(kg)÷(身長(m)×身長(m))} が14.0 以上 18.5未満
- 5) 本研究の目的、内容を理解して、ご参加いただける方

上記以外にもいくつか条件があります。上の状況を満たしていても研究に参加できない場合もございます。****



CBT-Eは体型や体重へのこだわりや、食行動の問題を持続させている考えや行動に焦点を当てる治療法です。1回50分程度の面接を週2回から2週に1回、**合計25-40回**実施します。治療では面接の他にも患者さんに食行動の記録など様々な課題に取り組んでもらいます。通常治療は摂食障害治療ガイドラインに則った治療です。心理教育、栄養指導、日常の問題へのアドバイスをを行います。2週間に1回程度、治療を行います。

どちらの治療を受けるかは「**ランダム (無作為)**」に決められます。研究参加者が**治療法を選ぶことはできません。**

研究実施概要



実施場所	東京大学医学部附属病院 心療内科
募集期間	2024年5月から2026年3月
協力期間	治療期間約10か月 + 治療終了から半年後に評価 (治療がスムーズに進んだ場合、20週間で終了する場合があります)
治療費	<u>通常の保険診療以外の費用負担はありません。</u> (紹介状がない場合は初診料がかかります。評価時に負担軽減費をお渡しします)

お問い合わせ先

ご興味のある方は、下記の宛先にメールでお気軽にお問い合わせ下さい。
研究内容と研究参加についてご案内いたします。



: **an.cbte.utpsm@gmail.com**



研究参加者募集の詳細については下記のホームページにも記載しています。

<https://plaza.umin.ac.jp/~psmut/visit/research-news/>



面接で参加基準に当てはまらない場合や定員を超えた場合、ご参加頂けないことや治療までお待ち頂くことがございます。あらかじめご了承ください。通院中の方は主治医からの紹介状が必要です

東京大学医学部附属病院 心療内科

〒113-8655 東京都文京区本郷7-3-1

研究題名：神経性やせ症に対する認知行動療法の無作為比較試験

担当者：野原 伸展 研究責任者：吉内 一浩